

※写真は、昨年のものです。

目黒消防署からのお知らせコーナー

緊急！！

目黒区内では、年末年始にかけて住宅火災が3件発生し、1名の方が亡くなりました。1月に入り本格的な寒さも到来し乾燥する日が続いています。ストーブ(電気、石油)やコンロ等火の元の取り扱いに注意して出火防止に努めて下さい！！また、放火の疑いによる火災も発生していることから、建物周囲に燃えやすいものは置かず危険は未然に防ぎましょう。

住宅用火災警報器について

住宅用火災警報器が設置されておらず、大きな火災となるケースが増えています。この機会に住宅用火災警報器が設置されているか確認しましょう。また、既に設置済みの方におかれましても、設置開始から10年以上経過し、電池切れ等本体交換の時期が近付いている機器もでてきます。性能維持のため、定期点検、ほこり掃除など適正管理に努めて下さい！！

※ 住宅用火災警報器の設置場所は**《全ての居室・台所・階段》**です

※ 東京都では平成22年4月1日から全ての住宅に住宅用火災警報器を設

置することが義務づけられています。(東京都の火災予防条例)

● 1月行われた行事

★東京消防庁災害時支援ボランティア活動(1月21日)

目黒消防署で災害時支援ボランティア員の訓練が行われ、多くの方に参加していただきました。当日は消防少年団の訓練と合同で行われ、消防職員指導のもと、放水訓練や倒壊建物からの救出救助訓練が実施されました！



★文化財防火デーに伴う消防演習(1月24日)

文化財防火デーに伴う演習が祐天寺で行われました。雪が残る境内の中、実際に火災が起きたことを想定し、祐天寺職員による初期消火や避難誘導。消防隊による救助訓練が実施され、最後は消防団員らによる一斉放水が行われました！！



● 2月の行事予定

☆大規模災害を想定した救助救急訓練

日時:平成30年2月6日(火) 10時開始予定(11時30分終了予定)

場所:駒沢オリンピック公園

テロ等の大規模災害を想定し、消防、警察、医療機関等が連携した合同訓練を実施します。広報を目的とした演習とは違い、**「実災害を想定した実践的な訓練」**となっています。訓練が実施されている時間帯は、大型車両や多数の参加隊が行き来しておりますので、見学する際は周囲の状況に注意して見学していただくようお願いいたします。

☆外国人と語学ボランティアの防災セミナー

日時:平成30年2月17日(土) 午前9時30分から午前12時

場所:目黒区防災センター(中央町1-9-7)

区内在住・在勤・在学の外国人、区内大使館関係者及び防災語学ボランティア登録者の方々を対象に、防災セミナーを開催します。

当日は、防災意識の啓発及び防災に対する理解を深めてもらうことを目的とし、地震についての講義、体験学習(初期消火体験、通報体験、煙ハウス体験、応急救護体験)が行われます。



● ごぞんじですか、「〇〇の日」!!

2月10日はニツの日!! ニツ製品は暖かく冬には欠かせないアイテムですよね! しかし、**ニツ製品は燃えやすい**という欠点があります。それとは逆に燃えにくい製品があるのをご存知ですか? **「難燃品」「防災品」**といった製品です。衣類だけでなく絨毯やカーテンといった商品もあります。今後、買い替えの時期がきましたら、難燃性・防災性商品の使用を検討してみたいかがでしょうか!

消防庁登録者番号

防 災

登録確認機関名

公益財団法人 日本防災協会

防災製品ラベル



お問合せ先

〒153-0064 目黒区下目黒 6-1-22

目黒消防署 警防課 防災安全係

電話 03(3710)0119 内線 323